

アルミニウム二次地金同合金地金等生産実績(1)

(社)日本アルミニウム合金協会

(平成21年12月)

(単位：トン)

区分 地区別	月初在庫	受 入				消 費	出 荷			過欠補正	月末在庫
		生 産		その他	計		販 売	その他	計		
		自家生産	受託生産								
関 東	10,604	19,739	3,200		22,939	20,123	3,222	23,345	-343	9,855	
中 部	6,690	20,666	1,000	541	22,207	20,538	1,496	22,034		6,863	
近 畿	6,329	15,023	2,180	58	17,261	15,253	2,180	17,433		6,157	
九州四国中国	1,965	3,310	213		3,523	3,298	213	3,511		1,977	
計	25,588	65,331		599	65,930	59,212	7,111	66,323	-343	24,852	
前年同月比%		123.0						114.9		81.9	

2. 品種別製品生産

(単位：トン)

区分 品種別	月初在庫	受 入				消 費	出 荷			過欠補正	月末在庫
		生 産		その他	計		販 売	その他	計		
		自家生産	受託生産								
二 次 地 金	757	2,586	3,304	80	5,970	2,562	3,379	5,941		786	
合 金 地 金	23,609	52,498	1,509	54	54,061	52,991	1,517	54,508	-343	22,819	
ビ レ ッ ト	25	707	757		1,464	707	757	1,464		25	
母 合 金	760	888	919	407	2,214	812	1,354	2,166		808	
ベースメタル	437	2,059	104	58	2,221	2,140	104	2,244		414	
そ の 他											
計	25,588	58,738	6,593	599	65,930	59,212	7,111	66,323	-343	24,852	

3. 産業部門別出荷

(単位：トン)

品 名	部 門 別										
	鋳 物	ダイカスト	板	押 出	鉄 鋼	合金地金 メーカー 向け	粉	輸 出	その他	計	
アルミニウム二次地金同合金 地金同ビレット等	17,000 (121.1)	37,295 (118.3)	4,619 (98.5)	2,364 (69.8)	2,946 (138.6)	2,079 (105.5)		20 (-)		66,323 (114.9)	

() 内数字は前年同月比 %

アルミニウム二次地金同合金地金等生産実績(2)

(社)日本アルミニウム合金協会

(平成21年12月)

(単位：トン)

区分 原料名	月初在庫	受 入						消 費	出 荷				過欠補正	月末在庫
		購 入		受 託		その他	計		販 売	委 託	その他	計		
		国 内	輸 入	国 内	輸 入									
新地金	2,815		4,458		863		5,321	5,046	8	281	54	343	-13	2,734
ベースメタル	20,163	8,423	4,497	25			12,945	15,376	132	26	4	162	-64	17,506
アルミくず	5,158	6,858	345				7,203	6,568	124		7	131	+10	5,672
合金板系統	15,098	20,599	980	5,440			27,019	23,576	2,689	256		2,945	-33	15,563
合金くず 鋳物系統	10,329	19,171	1,619	439			21,229	20,101	231	45	94	370	-14	11,073
ドロス・灰	1,764	5,198		135		221	5,554	5,219	352		69	421	-64	1,614
金属珪素	2,748		3,857		16		3,873	3,675	21	2		23	-59	2,864
その他	808	1,009	125	113	1		1,248	1,186	37	30	4	71	+15	814
計	58,883	61,258	15,881	6,152	880	221	84,392	80,747	3,594	640	232	4,466	-222	57,840

注1) 生産の前年同月比プラスは、平成20年5月(101.5%)以来19ヵ月ぶり。

注2) 出荷の前年同月比プラスは、平成20年7月(101.0%)以来17ヵ月ぶり。

注3) 生産・出荷の前年同月比二桁プラスは、生産は平成15年2月(110.3%)以来6年10ヵ月、出荷は同年1月(111.0%)以来6年11ヵ月ぶり。
これは平成20年12月の生産(53.5%)、出荷(59.4%)の大幅な減少によるもので、この傾向はこの先数ヵ月続くことが予想される。

注4) 生産・出荷の前月比は、生産は93.0%、出荷は95.2%であるが、これは稼働日数の関係によるものと思われる。